

## 目次・CONTENTS・執筆者紹介・奥付

雑誌名	長崎外大論叢
号	19
発行年	2015-12-30
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1165/00000335/">http://id.nii.ac.jp/1165/00000335/</a>



# 目 次

## 論文

- 日本語学習者と日本語母語話者との予測文法の比較……………花城 可武 1
- 日本におけるフェアトレードタウン運動の展開と意義（その2）……………小鳥居 伸介 17  
—名古屋市の事例を中心に—
- 成長の追跡……………クマー クリシャン 37  
—第二言語として英語を学ぶ日本人のための、グループワークと相互評価を通じた発音の改善—
- タイ語の存在・所有表現……………新居田 純野 47  
—日本語の存在・所有表現との対照から—
- 安保とツーリズム……………佐々木 正徳 63  
—韓国の軍事文化とダークツーリズム— 大宅 美里
- 韓国語学習者における誤りの訂正に対する意識調査……………沈 智炫 81  
—KFLの日本人学習者を対象として—

## 研究ノート

- メディアの影響……………ハンソン ローナ 103  
—知覚を形作る方法—
- 「日本事情」における唱歌教材の妥当性……………伊志嶺 安博 109
- 日本における英語学習者のリテラシー習得指導の取組について……………ジェーコブス ナイリー 123
- 留学生を対象とした日本語科目におけるヒューマンライブラリーの試み……………宮崎 聖乃 131  
実践報告
- 長崎における留学生の受け入れに関する諸問題……………富田 高嗣 143  
長崎留学生支援センターについて
- 日本語教育の現場から見た大学における合理的配慮……………安田 眞由美 157  
—発達障害を持つ留学生のケースを通して—